

e-ラーニングを活用した救命講習を受講される皆様へ

e-ラーニングを活用した救命講習とは、インターネットに接続されたパソコン、タブレットPC、スマートフォン等を用いて、救命講習の座学部分を事前に自己学習していただくことで、後日、消防署が開催する救命講習では時間を短縮し、主に実技を学んでいただく方式の救命講習です。

由利本荘市消防署では、例えば3時間の普通救命講習Ⅰ（成人に対する心肺蘇生法、AEDの使用法、異物除去法、止血法等）のカリキュラムを、e-ラーニングを活用した場合、2時間で受講していただくことができます。

【講習までの流れ】

ご自宅のパソコン等を使用し、普通救命講習であれば約1時間、上級救命講習であれば約2時間の「応急手当 WEB 講習」を事前学習していただきます。同じ端末を使用されれば、途中で中断された場合も、続きから学習を進めることが可能です。（※インターネット接続の設定状況により、データ通信料金が発生することがあります。）

応急手当 WEB 講習では動画を視聴し講習を進めていきます。各単元の動画を見終えた後、確認テストを実施することで、その単元の修了となります。

すべての単元を修了すれば、最後に『修了テスト』（普通救命講習編全20問、上級救命講習編全30問）を実施します。

『修了テスト』で80%以上（普通救命講習編17問以上、上級救命講習編25問以上）正解することで、受講証明書が発行されます。

発行された受講証明書を印刷し、救命講習当日に呈示してください。

印刷ができない場合は、スマートフォン等を使用し受講証明書の画面を保存し証明書IDを呈示してください。（※当日この受講証明書がないと救命講習を受講できませんのでご注意ください。）

なお、受講証明書の有効期限は、発行後1ヶ月間とさせていただきます。救命講習の開催日、1ヶ月前になってから学習を開始してください。

応急手当 WEB 講習

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/>

